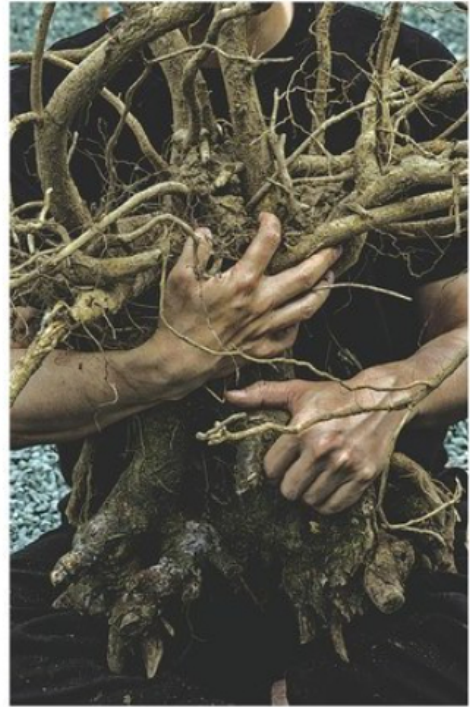


朝刊 2023/09/07(木)

## 和紙とコウゾ題材に舞台

コウゾに焦点を当てた公演のイメージ写真



### 演劇とダンス 11日からの町・香南市

国内外のアーティストが土佐和紙や原料となるコウゾから着想を得て創作した二つの舞台作品が11、16日（14日のみ休演）にいの町と香南市の計3カ所で上演される。

いの町を拠点に舞台芸術で土佐和紙の魅力を伝えるカンパニー「Washit+」や、県立美術館などの主催。

演目の一つは、せりふや身体表現を織り交ぜた演劇作品「Kaji/楮」。東京を拠点にするダンサーで、8年前か

ら土佐和紙にまつわる作品づくりに関わってきた石山優太が演出を手掛けた。Washit+代表で俳優の浜田あゆみらが出演する。

もう一つは、台湾のアーティスト、リュウ・イエン・チエンが制作したダンス作品「人造自然」。自然と人工をテーマに、マカオ出身のダンサー、チャン・チー・チェンが舞台に立つ。

上演会場は、コウゾ栽培で知られる土地や地域の伝統を

受け継ぐ場所。浜田は「コウゾを大事にする人々の関わり方は、他の伝統文化にも通じるのではと思う。普段劇場に行きづらい方にも作品を届けられれば」と話した。場所と開演日は次の通り。

【柳野公民館（いの町小川柳野）】11日午前11時、午後3時半

【八代八幡宮（同町枝川）】12日午後7時▼13日同1時半、同7時

【赤れんが商家（香南市赤岡町）】15日午後1時半、同7時▼16日午前11時

上演時間は計約1時間半。2千円。高校生以下と65歳以上は千円。未就学児無料。各回約30人。予約はメール（[ashiplustheater@gmail.com](mailto:ashiplustheater@gmail.com)）などで申し込む。詳細はWashit+のサイトに掲載。問い合わせはラ・フォル（080・4323・1700）へ。

（徳澄裕子）